

★ 誰が作業しても変わらない仕組みを作り出すには

実際に起こった混入事例から、具体的な対策を考え、日常業務に活かす！

製造工場における

毛/虫/ペストの

混入防止対策と原因究明手法

●日時：平成30年10月17日(水) 10:00~17:00 ●会場：[東京・五反田] 日幸五反田ビル8F技術情報協会セミナールーム

●聴講料：1名につき 55,000円(消費税抜、昼食・資料付) [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき50,000円(税抜)]

※定員になり次第、申込みは締切となります。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

1. 発生源調査とライブラリ作成による異物(毛髪・虫)混入防止対策

【10:00~12:30】

C&J 代表 新井一彦 氏

1. 異物は、どこで発見されるのか？

1.1 医薬品の回収事例から見る望ましくない不良

2. 虫の侵入を防止する対策(調査と改善)

2.1 虫を知る&侵入ルートを知る 2.2 防虫モニタリング方法

2.3 防虫モニタリングの基本的な考え方と評価

2.4 定期モニタリングとアクションプラン

2.5 ①屋内発生虫に対する清掃の基本

2.6 ②飛来侵入虫を入れない(侵入防止対策)

2.7 ③排水系発生虫対策(排水口の管理)

2.8 ④歩行侵入虫対策(緑化ゾーンの考え方)

2.9 ⑤付着侵入虫対策(持込品の管理)

3. 毛髪/体毛の混入を防止する対策(調査と改善)

3.1 異物混入防止対策における外観検査の考え方

3.2 異物のトレンド分析(調査) 3.3 異物ライブラリ作成の考え方

3.4 毛髪/体毛の検査方法 3.5 毛髪(体毛)モニタリング(事例)

3.6 作業者の衛生管理(教育訓練) 3.7 調査に基づく毛髪/体毛異物低減対策

2. 毛髪/体毛混入経路の原因究明と対策

【13:15~15:00】

食品安全教育研究所 代表 河岸宏和 氏

・食品工場の危機管理の考え方

・安心、安全とは

・毛髪混入防止の基本的考え方

・誰でも出来る仕組みを作り上げるためには

・明確なルールを作り上げる必要性

・個人衛生の考え方

・服装規定について

・制服の管理について

・ロッカーの管理について

・工場への入場方法

・作業中の管理について

・休憩時の管理について

・外部からの異物持ち込みについて

・毛髪に間違えられる異物について

・従業員教育の重要性

・食品工場は誰のものか

3. ペスト、虫類の異物混入対策と再発防止

【15:15~17:00】

食品安全教育研究所 代表 河岸宏和 氏

・方針の重要性 ・品質管理の重要性

・安心と安全

・24時間365日考えること

・ネット時代の危機管理

・モニタリングの数値を明確に

・工場敷地の管理

・排水の封水の必要性

・虫カメラでの確認

・製造現場での管理

・鳥類の対策

・吸排気での対策

・ネズミ対策

・ゴキブリ対策

・メイガ類の対策

・企業文化の重要性

・会社は誰のものか

「毛/虫/ペスト」セミナー申込書

No.810123

10/17

【講師紹介割引 聴講料2割引】

会社名	事業所・事業部	講師からの紹介として、聴講料を2割引いたします。 2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。 申込書に必要事項をご記入の上FAXにてお申込みください。 お申し込み後はキャンセルできませんのでご注意ください。 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りします。	
住所	〒	個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします	
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			

今後、定期的な案内を希望されない場合、案内方法に×印をお願いいたします。
(現在案内が届いている方も再度ご指示ください)

〔 郵送(宅配便)・FAX・e-mail 〕


技術情報協会

TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-5080